

	チェック項目	はい	いいえ	ご意見	改善及び対応
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切である	8	1	・臨機応変に対応している ・スペースが狭い(フリータイム等危険)	・フリータイム等で一つの部屋に集中しないように、時間差を設けるなど工夫をし、事故の無いように配慮しています。
	② 職員の配置数は適切である	8	1	・1対1で配置出来ている ・全く足りない・看護師をフリーにして欲しい	・できるだけ1対1対応になるように職員の確保に努めています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	9		・写真や絵を使つての情報伝達を行っている	・施設内は余分な刺激を排除しています。伝えたい情報は写真や絵カードを用いたり、色分けをするなど、分かりやすく工夫しています。
	④ 生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせて空間となっている	9		・清掃など定期的に行っている	・毎朝すべての部屋の清掃を行っています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	3		・個別のファイルに情報を記録して、確認をしていくように、話し合っていますが、徹底出来るようにしていきます。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげている	8	1		・保護者から頂いた意見を参考にしながら、良い支援ができるように業務の改善に努めています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やHP等で公開している	6	3		・公開しています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	3		・埼玉県の実地指導等により、ご指摘いただいた事を参考にしながら、鋭意検討し業務改善に努めています。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	1		・研修の機会を増やし向上を目指していきます。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8	1	・ミーティングを増やし職員の声を反映している	・作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	1		・
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されている	8	1		・鋭意努力しています。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	1		・行なっています。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	8	1		・各担当者が中心になって活動しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	1		・その時々の子供たちに合わせて工夫しています。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	9			・作成しています。
⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	1	・記録ファイル確認及び情報交換してから支援している	・記録ファイルの確認と、担任からの申し送りをしています。	

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	3	・職員間で打合せをしている ・情報共有の時間が取れない ・対応に個人差が出る ・終了後に残る事が出来ればよい	・個別ファイルに記録して、職員間で共有出来るようにしています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	1		・詳細な記録を取り、支援に役立てています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	8	1		・努力しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	2		・できるだけ参加するように計画しています。
	㉒	母子保健や子ども、子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	2		・行っています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保険、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	7	2	・看護師不在時の受け入れは良いのか？	・4人の看護師が協力して、不在日の無いようにしています。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連携体制を整えている	7	2	・看護師が毎日常駐した方が良いと思う	・医療連携を取り、指示書をいただいています。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	2		・連絡を取り合って情報共有をしています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	2		・特別支援学校や小学校とも連絡を取り合って情報の共有をしています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けている	6	3		・あかり内の児童発達支援間で研修を実施しています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障がいのない子どもと活動する機会がある	7	2	・子育てサークルを設置し地域と交流を図る	・近隣の幼稚園と合同で節分集会を行っています。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5	4		
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解をもっている	9			・その日の様子を伝え保護者からの意向を聞けるよう心掛けている。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7	2		・学習会のお誘いをしています。
保護者への説明	㉜	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	1		・行っています。
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	9			・同意を得ています。
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	2		・ご希望があったときには、必要な助言と支援を行っています。
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	8	1		・お茶会を開き交流の場を設けています。
	㊀	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	2		・できるだけ迅速に対応しています。

責任等	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信している	8	1	・伝達が悪いのか後で相談が入る	・きらめきだよりや行事予定のおたよりを出しています。
	③8	個人情報の取扱いに十分注意している	7	2		・職員間で徹底しています。
	③9	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8			・マカトンサインを使用するなど、配慮をしています。
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	4		・音楽イベント等の催し物を行っている
非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	3		・マニュアル作成して周知しています。
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	1	・月1回の避難訓練を実施 ・マンネリ化している ・災害の種類に対応した訓練を	・月1回の訓練を行っています。
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発生等のこどもの状況を確認している	7	2	・医療ケアが必要な児童と看護師が一緒に行動していない為不安	・入園時に確認しています。
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9			・医師の指示を、保護者を通じて伺い、対応している。
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	4		・事例の作成はしているが、事業所内の共有が不十分なので、徹底していきたい。
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	2		・講習会を開催しています。
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	3		・記載しています。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です